

平成26年4月7日

保護者 様

高萩市立松岡小学校長 大澤 吉雄

算数教材「アイテム算数」の使用について

春陽の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本校教育活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校では、子どもたちの算数の力を伸ばしたり、自学自習ができるようにするための教材として「アイテム算数(企画：次世代教育推進機構)」を、今年度より全校で導入することとなりました。この教材は、昨年度まで毎学期使用していた計算ドリルの内容だけではなく、定着・活用・応用・発展のための内容も掲載した構成となっております。おそらく、楽しいと感じる問題、じっくりと考える問題などに出会うことは、子どもたちにとってとても有意義なものになります。この「アイテム算数」は、学校だけではなく、家庭学習でも取り組むことができます。

つきましては、下記のような活用方法をご家庭でもご理解いただき、お子さんの算数の力が伸び、自学自習ができるようご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 「アイテム算数」の構成と活用方法

(1) 単元・・・書き込みで学習(繰り返し学習等をするときはノート使用)

- ①説明+練習しよう【大切なことがらと練習】
- ②確かなものにしよう【学習内容を身につける】
- ③考える力をつけよう【①②の学習をうまく使って解く】
- ④挑戦しよう【より進んだ内容】

①, ②は必修 (授業や宿題を中心として取り組む) ③, ④は選択 (家庭学習や自習で取り組む) ※①から④へと少しずつ難しくなっている。 ※全員がすべての問題をやり終えるわけではない。
--

(2) 計算ドリル・・・ノートを使用して学習

(3) 授業でわかる・・・先生の指示で取り組む

(4) スペシャル アイテム・・・先生の指示で取り組む

(5) たしかめ テスト まとめ 活用問題 (3年以上)・・・先生の指示で取り組む

2 その他

- ・1冊950円です。納入品の中には作成時期の都合上、970円(消費税8%含む)表示のものが含まれますが、年度始め購入分につきましては表示に関わりなく950円となります。
- ・「アイテム算数」の配列(目次参照)は本校で使用している教科書と異なるため、単元の学習は授業に合わせて進めます。
- ・計算ドリルは、①から順番に進めます。学年により授業に合わせて進めることがあります。結果は、計算ドリル成績シートに記録できます。
- ・一人一人の進み具合が違ってきます。やり残した問題などは、夏休みや冬休みに進めることができます。